

令和8(2026)年度庁内デジタル人材の体験型研修業務委託公募型プロポーザルに関する質問及び回答

栃木県経営管理部行政改革 I C T 推進課

No	該当箇所	質問内容	回答
1	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画	過年度研修の成果・課題について ・過去に実施されたデジタル人材育成研修について、自部署の業務に落とし込む際、特に躓きやすかった点（例：ツールの選定、エラー解消、周囲の理解など）に関する傾向など課題になっている点等があればご教示ください。	研修受講後に、学習した内容を自らの業務に落とし込むことに苦戦している職員が多いため、受講者が業務上の課題から、適切なツールや活用方法を考え、操作方法の習得にとどまらず、実践につなげられる研修内容を期待しています。
2	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画	「業務改善テーマ」について ・各研修における実務演習をより実践的なものとするため、仕様書P.5～7に例示されている業務（とりまとめ、設備予約、データクレンジング等）以外に、現在庁内で『手作業が多く負荷が高い』『各部局から相談が多い』等の具体的な業務パターンがあれば、差し支えない範囲でご教示ください。	仕様書7業務内容（イ）「研修内容の企画」①～⑤）に記載した例（とりまとめ、設備予約、データ収集等）のほか、以下のような事例があります。 ・Power Automate Desktop研修：システムへの定型的なデータ入力 ・Power Automate（クラウド版）研修：決められた日時におけるTeamsへの定型連絡の投稿 ・Excelマクロ研修：集計結果を基にした帳票の一括作成 ・生成AI研修：長文資料の要約 なお、Power Query研修は、仕様書に記載したForms調査の集計、データクレンジング等を主な活用例として想定しています。 これらに限定せず、受講者が自らの業務への活用を具体的にイメージできる演習内容を提案してください。
3	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画 ①Power Automate Desktop研修 等	各研修（PAD、クラウド版PA、Power Query）の受講対象ペルソナにおいて、今年度から追加された「昨年度の研修を受講した職員（ペルソナB）」について、各回30名程度の受講者のうち、どの程度の割合（例：1～2割程度、半数近く、など）を想定されていますでしょうか。	仕様書 7 業務内容（イ）研修内容の企画①～③において想定する主な受講者のペルソナ（B）についての受講割合は50%程度を想定していますが、申し込み状況によって変動することがあります。受講者の習熟度や受講歴については研修前のアンケートにより把握し、その結果を踏まえた研修運営を想定しています。
4	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画 ④Excelマクロ研修	Excelマクロ研修の要件として「コード作成はCopilot（生成AI）を活用する方法を提案する」とありますが、この演習で受講者が使用する生成AIは、上記の「⑤生成AI（Copilot）活用研修」と同様にブラウザ版のMicrosoft Copilot（無償版）を想定しているでしょうか。また、受講者が各自の業務用端末からVBAコード作成のためにCopilotへアクセスすることに関して、庁内セキュリティ上、またはネットワーク上のアクセス制限等はございませんでしょうか。	お見込みのとおり、ブラウザ版Microsoft Copilot（無償版）を想定しています。 また、業務用端末からVBAコード作成のためにMicrosoft Copilotへアクセスすることについて、ネットワーク上の制限はありませんが、利用に当たっては、県の情報セキュリティポリシーに従い、適切な情報管理を行うものとします。
5	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画 ⑤生成AI（Copilot）活用研修	5つの研修テーマについて ・今年度新たにラインナップされた『生成AI（Copilot）活用研修』について、他の4テーマ（RPA・データ処理等）の成果をさらに加速させるための位置づけとして期待されている側面が大きければ、その意図をご教示ください。	⑤生成AI（Copilot）活用研修は、生成AIを単発的に利用するだけでなく、業務プロセスの中で効果的に活用できるようになることを主な目的としています。

No	該当箇所	質問内容	回答
6	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画 ⑤生成AI (Copilot) 活用研修	受講者 (県職員) は、県が各職員に付与しているMicrosoft 365 E3のアカウント (Entra ID) でサインインした状態で、ブラウザ版のMicrosoft Copilot (無償版) を利用することが可能 (「商用データ保護」が適用された状態での利用が可能) でしょうか。 あるいは、アカウントへのサインインを行わない (または個人アカウント等の別手段での) 利用を想定すべきでしょうか。	御認識のとおり、Microsoft 365アカウントでサインインした状態のブラウザ版Microsoft Copilot (無償版) を想定しています。なお、エンタープライズデータ保護 (商用データ保護) が適用された環境となります。
7	仕様書 7 業務内容 (イ) 研修内容の企画 ⑤生成AI (Copilot) 活用研修	生成AI (Copilot) 研修について ・受講者が研修時に利用するMicrosoft Copilot (無償版) の具体的な利用環境 (ブラウザ、アカウント、アクセス方法、利用可能な機能等) についてご教示ください。 また生成AIの業務利用に関して、県として既に定められている御庁の利用ガイドラインなどがございましたら、ご教示ください。	業務用端末からMicrosoft 365アカウントでサインインした状態のブラウザ版Microsoft Copilot (無償版) を利用することを想定しています。なお、エンタープライズデータ保護 (商用データ保護) が適用された環境となります。利用可能な機能は、Microsoft社が無償版Microsoft Copilotとして提供する機能の範囲内となります。 なお、生成AIの利用に関するガイドラインについては、契約締結後、所定の手続きを経た上で提供します。
8	仕様書 7 業務内容 (ロ) 研修内容に係る受講者からの技術的な問い合わせ・質問等への対応	受講者の方々からのご質問の受付と回答は、e-mailでの実施でもかまいませんか？ ファイルやスクリーン・ショットのご送付をお願いすることもあるためです。 また、それらの内容に貴県の機密情報が含まれている可能性がある場合に備えて、デジタル行政担当様で一度内容をご確認の上、送付いただく手順でもよろしいでしょうか？	電子メールによる質問の受付及び回答で差し支えありません。 なお、受講者には個人情報や不要な機密情報を含めないよう留意いただくことを前提とし、送付された情報については、受託者において契約上の機密保持義務に基づき適切に取り扱うものとします。
9	仕様書 7 業務内容 (ロ) 研修内容に係る受講者からの技術的な問い合わせ・質問等への対応	契約締結日から令和9年2月末日までの期間における受講者からの技術的な問い合わせについて、前年度 (令和7年度) に受託事業者が実際に受け付け、対応した実績件数 (大まかな件数で結構です) および、どのような内容 (例: エラー解消、講義内容の質問等) の問い合わせが多かったかなど、実績の傾向をご教示いただけますでしょうか。	令和7年度は、29件の問合せがありました。主な内容は講義内容に関する質問でしたが、特定のICTツールに集中する傾向は見られませんでした。
10	仕様書 7 業務内容 (ロ) 研修内容に係る受講者からの技術的な問い合わせ・質問等への対応	研修後のフォローアップについて ・研修後の受講者からの技術的な質問対応に加え、実際の業務改善への活用状況を確認したり、活用事例を収集・共有したりするフォローアップを実施することについて、県として歓迎 (評価) される方向性でしょうか。	フォローアップについては、(ロ) 研修内容に係る受講者からの技術的な問い合わせ・質問等への対応のとおりですが、追加の提案については差し支えありません。なお評価については評価基準(8)のとおり評価を行います。
11	仕様書 8 実施体制	委託業務統括責任者 (マネージャー) と調整担当者が補助者を兼任することは可能でしょうか？	可能です。